



磐田市歴史文書館

もんじょかん

文書館だより

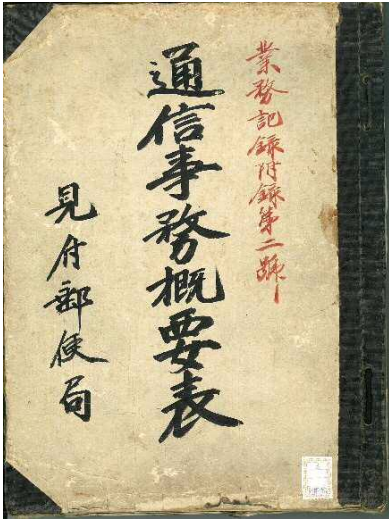
令和2年3月2日

第 15 号

イメージキャラクター「文字朗」

磐田市教育委員会教育部文化財課 歴史文書館

寄贈資料の紹介



明治6年(1873)から平成2年(1990)までの見付郵便局関係文書406点を、元郵便局長の倉田氏から寄贈していただきました。主な資料として、局長の事務引継ぎ書類や昔の郵便局局舎写真などがあります。

郵便制度は、明治4年1月24日付の太政官布告により、東京・京都・大阪間で開始されました。中泉(現磐田市)奉行を務め、後に明治政府へ出仕した前島密(ひそか)の理念に基づく、日本の近代化に不可欠の制度でした。

見付郵便局の開局は早く、布告のおよそ1か月後、明治4年3月1日に「見付郵便取扱所」として設けられています。

4月20日には日本初の切手(「竜文切手」)48文、100文、200文、500文が発行されました。磐田市史(通史遍下巻)には、「東京や京都から見付までは19時間700文、大阪からは22時間1分800文」とあります。

明治5年には「銭」の単位に変更され、明治16年には「円」の単位を表記した切手が発行されました。

上の写真の「通信事務概要表」には、明治28年度から昭和4年度までの21年分の年度別業務記録が綴られています。

右下の表には、通常郵便、小包、電報、電話、為替、貯金、証券、年金、保険等の業務別データと設備、従事員数、郵便区内人口、地勢及び運輸交通の状況、主要輸出入品、各業務開始年月日等のデータが細かく記載され、見付郵便局の実像を見ることのできる貴重な資料となっています。

例えば、明治44年(1911)の市内への配達箇数は419,536件で、前年より50,069件増となっています。局長の他に7人の通信事務員、6人の郵便集配人が勤めています。主な産物は、茶、繭(まゆ)、甘藷切干(かんしょきりぼし=干しいも)とあり、和文電信の取扱いを明治16年9月15日に、内国為替や貯金を明治9年に、電話を明治41年に開始したことが記録されています。

また、昭和3年の「運輸・交通の状況」欄には、

「中泉ヲ起点トシ、本町ノ西部ヲ経テ、二俣町及ビ光明村ニ至ル光明電気鉄道ハ、昭和3年11月ヨリ野部村田川マデ開通シ、本町ノ西南部ニ停車場ヲ設ケ交通関係ニ変化ヲ見ントス」(※本町とは見付町)とあり、この年に部分開通した光明電気鉄道による見付町の発展への大きな期待を読み取ることができます。

通		中		國		國		建		受		建		受		建		受		建		受		建		受		建		受		建		受	
加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者	加入者		
...	

「通信事務概要表」昭和3年度(部分)

歴史文書館運営審議委員会



令和2年2月4日(火)、会長小杉達氏、副会長高橋邦宏氏ほか委員6名(継続4名、新規2名)、教育長・関係職員により、令和元年度第2回運営審議委員会が開催されました。

事業報告(令和元年12月31日現在の、①非現用文書の受入れ選別状況、②資料収蔵件数、③企画展の実施結果、④レファレンスの利用状況、⑤資料の受入れ整理状況、⑥講師派遣などの各種事業実施状況)と協議(令和2年度事業計画)がなされました。①では公文書収蔵件数45,297件、②では収蔵件数198,792件、③企画展入場者数909人、④では139件の利用、⑤では3,828点の寄贈受入れ、⑥では講師派遣、巡回展の実施、各種イベントへの展示協力などが報告されました。特に、電子データ公文書の選別・整理方法について活発な意見交換がなされました。協議では、磐田の近代産業史に焦点を当てた第24回企画展の実施計画について承認されました。



第23回企画展・歴史学習会



第23回企画展「鉄道と磐田」を、会場を歴史文書館から中央図書館へ移して、1月11日(土)から19日(日)まで開催しました。開館8日間で583人の方に入場いただきました。

また、18日(土)には、展示会場2階ホールで当館職員による展示解説と磐田の鉄道の全体像を概観する歴史学習会が開かれました。70余名の参加者が熱心に聴かれ、終了後の展示会場には、解説の内容を確かめようとされる方々がたくさん集まりました。

当館では、個人や自治会などの所有資料も収集しています。処分に迷われていましたら、ご連絡ください。寄贈された資料は“〇〇家所蔵文書”として大切に保存し、皆様の郷土研究や町づくりに役立つように公開させていただきます。



発行：磐田市教育委員会教育部 文化財課
磐田市歴史文書館
住所：〒438-0292 磐田市岡729-1
竜洋支所2階
電話：0538(66)9112
FAX：0538(66)9722
Mail：chiikishi@city.iwata.lg.jp
休館日：土日・祝日・年末年始
開館時間：午前9時～午後4時30分